事業番号	09 01 01 事業改善シート(24年度実施事業分) □予算要求 □予算案 ■点検								
事業名	み	んなで支える森林づくり推進事業費 (森林づくり県民税活用事業)		部局	林務部				
尹 未 石		担当	課・室	森林政策課					
<参考>	プロジェクト		課	E-mail	rinsei@pre	f.naganc	o.lg.jp		
総合5か年	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・産業づくり							
計画	旭米の心口可放用	3 多様な森林の整備の推進	5	実施期間	H20	\sim	H29		

1 事業の概要

	1-70									
目指す姿	促	森林の有する多面的機能の役割、森林税を活用した森林づくりの重要性等について県民等の理解を深め、森林づくりへの参加・協力を促進する。 成果目標:森林税等の取組により森林への関心が高まった者の割合53.3%(H23)→70.0%以上(H29) ブログ閲覧数60,000pv(H23)→82,000pv(H29)								
現状	○森林の手入れが進まず、県民の安全・安心な生活への影響が懸念される中、森林づくりの重要性を認識し、森林税の負担のみならず主体的に森林づくりへの参加や木材利用に関わっていただく必要がある。○森林づくりへの参加・協力を促進するため県による広報活動と第三者による事業検証が重要である。									
県が関与 する理由								施策を策		
	 ① 成果目標(H24) ○森林税等の取組により森林への関心が高まった者の割合58.8%:H23年度実績とH29年度目標の差を6年で均等に引き上げ ○ブログ閲覧数67,000pv:H29年度まで毎年度10pv/日ずつアクセスを向上 ② 事業内容 									
	a)		中长七斗		1104事業安体			Н	24	H25
		項目	実施方法		H24事業実績			(当初)	(決算)	(当初)
事業内容		1.広報•普及啓発費	直接	森林税の実績や成 内容等を県民に普乃 ・リーフレット・森林・ CMの制作、・シンポ た啓発物品の制作、 展開(10地域)、・イン へ出展・公共施設で	及啓発を実施。 うなりレポートの作成 ジウムの開催(1会場 ▶地域の実情に応し ターネットを活用し	、▶ラジス 書)、▶間(ごた広報	ナ番組・スポット 戈材を活用し ・普及啓発の	4,070	2,924	4,298
		2.森林づくり県民会議等開催費	直接	県民の代表等で構成さ 民会議」、「同地域会議 や、森林税活用事業実 ▶県民会議の開催(3回)	」により、森林づくりに 施後の効果の検証等	対する地 を行った。	域ニーズの集約	4,745	3,126	4,816
							合計	8,815	6,050	9,114

	Z	区 分(単位:千円)		22年度	23年度	24年度	25年度
	_		前年度繰越				
	予 算		当初予算	8,178	9,991	8,815	9,114
事	額		補正予算			-1,662	
業			合計(A)	8,178	9,991	7,153	9,114
<i>></i> C		国庫支出金					
⊐	Aσ.		県 債				
ス	財源	亰	その他 (繰入金)	8,178	9,991	7,153	9,114
^			一般財源	0	0	0	0
۲	決	Í	算 額(B)	5,667	5,656	6,050	9,114
	概		職員数(人)	1.15	1.15	1.15	1.15
	人件到		概算人件費 (C)	9,565	9,497	9,497	9,497
	概算事業費(B(A)+C)		15,232	15,153	15,547	18,611	

成果目標の達成状況								
項目	現況		H25					
快日	(見込)	目標	成果	達成状況	目標			
森林への関心が高 まった者の割合	53.3%	56. 10%	-	(H26調査 予定)	58.8%			
ブログ閲覧数	60, 000pv	63, 500pv	65, 000pv	達成	67,000pv			

目標に対 する成果 の状況 コンビニエンスストアへのリーフレットの設置や県民説明会等を開催し多くの県民の皆様の参加があり、森林づくりの重要性や森林税を活用した事業成果等の普及を図ることができた。また、ブログ閲覧数は、県のブログの中で上位に位置し、ツイッターのフォロワー数も約800人いるなど、情報発信の手法として定着しつつある。

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのよう にしていき たいか。 □ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施

本年度は、平成25年度から29年度まで森林税の延長が認められ、使途に「森林資源の利活用による継続的な森林整備の推進」という視点が加わったことから、さらに県による幅広い広報活動と第三者による事業検証を行い、森林の有する多面的機能の役割、森林税を活用した森林づくりの重要性等について県民等の理解を深め、県民総参加による森林づくりを進めていく。